

証券コード：2760



日本証券アナリスト協会主催

# 個人投資家向け IRセミナー

2017年7月5日(水)

東京エレクトロン デバイス株式会社  
代表取締役社長 徳重 敦之

# 本日の目次

- 会社概要と当社のあゆみ
- 東京エレクトロンデバイスとは？
- 東京エレクトロンデバイスの成長戦略
- 業績見通し・配当・株式情報



# 会社概要と当社のあゆみ

# 会社概要



設立年月日 1986年3月3日

本社所在地 神奈川県横浜市神奈川区金港町1-4  
横浜イーストスクエア



資本金 24億9千5百万円

従業員数 連結: 942名 (2017年3月31日現在)

## 主な事業内容

### 1. 半導体及び電子デバイス (EC) 事業

半導体、ボード、ソフトウェア、電子部品の販売、設計・開発

### 2. コンピュータシステム関連 (CN) 事業

ネットワーク、ストレージ、ソフトウェアの販売、保守サービス

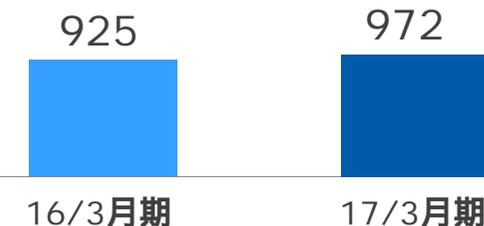
## ネットワーク

国内拠点 17拠点、子会社 8社、関連会社 4社

## 売上高 (百万円)



## 当期純利益 (百万円)



# 当社のあゆみ

## 半世紀以上の歴史と経験を有する専門商社

- 1965年 東京エレクトロンで電子部品ビジネスを開始
- 1998年 東京エレクトロンから電子部品事業（現：EC事業）を全て譲受け
- 2003年 東京証券取引所 市場第2部上場
- 2006年 東京エレクトロンからコンピュータネットワーク事業（現：CN事業）を承継
- 2010年 東京証券取引所 市場第1部上場
- 2014年 東京エレクトロンによる株式売り出し（議決権割合55.4%から33.8%へ）



半導体製造装置メーカー  
東京エレクトロン

商社機能が  
分離独立



専門商社  
東京エレクトロン デバイス

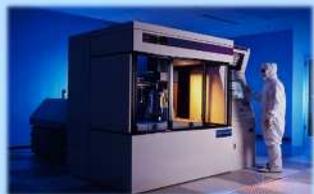
東京エレクトロンの持分法適用関連会社

# 半導体ビジネスにおける役割

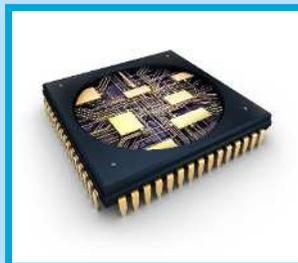
半導体製造装置  
メーカー

TEL™

東京エレクトロン



半導体メーカー

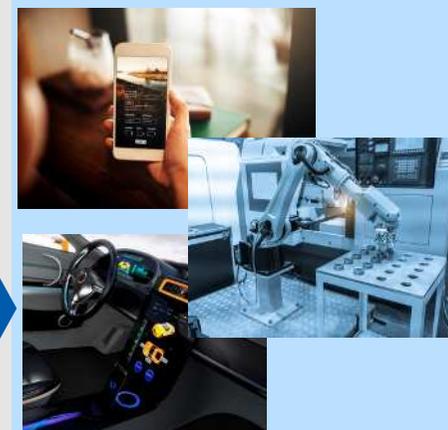


半導体商社



当社  
東京エレクトロンデバイス

電子機器、産業機器  
メーカー等

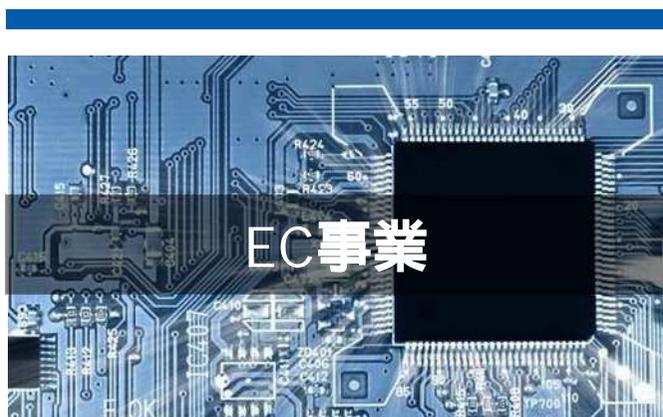




# 東京エレクトロンデバイスとは？

# 事業内容

## メーカー機能を有する半導体とIT機器の専門商社

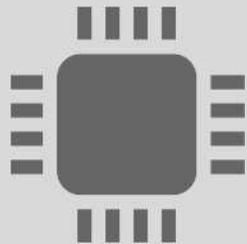


商社機能 (基盤ビジネス)

メーカー機能 (新規ビジネス)

# EC事業

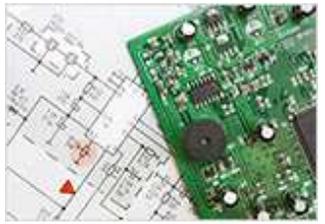
2017年3月期 115,018 百万円 EC事業売上高



海外有力メーカーの  
半導体・電子部品



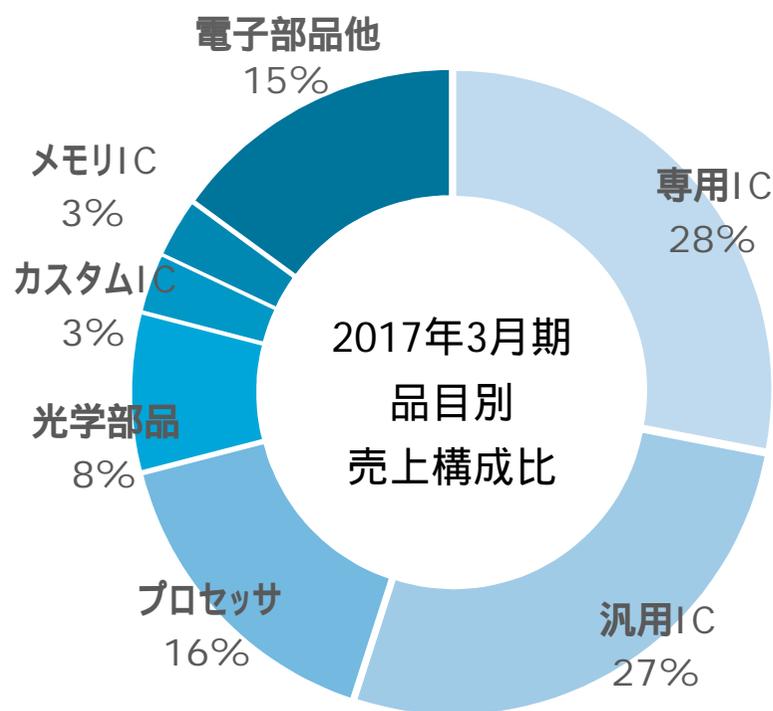
### 東京エレクトロンデバイス

提案力	
技術サポート力	
開発力	



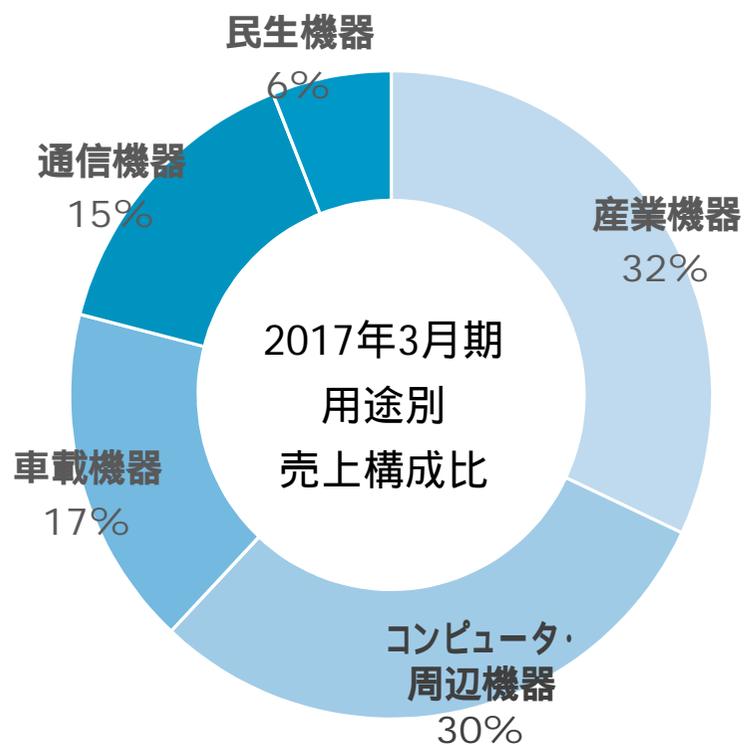
お客様の  
最終製品

# EC事業の仕入先



品目	主な商品	主な仕入れ先
専用IC	通信・ネットワーク、画像処理、セキュリティ、周辺制御	TEXAS INSTRUMENTS            ANALOG DEVICES
汎用IC	アナログIC ロジックIC	TEXAS INSTRUMENTS            LINEAR TECHNOLOGY
プロセッサ	マイクロプロセッサ マイクロコントローラ	NXP           Intel
光学部品	LED、フォトカプラ 光ファイバ、IrDA	BROADCOM
カスタムIC	ASIC PLD (FPGA / CPLD)	LATTICE SEMICONDUCTOR            socionext for better quality of experience
メモリIC	フラッシュメモリ SRAM / FRAM / MRAM	CYPRESS EMBEDDED IN TOMORROW
電子部品他	各種ボード / 電源コネクタ ソフトウェア等	Microsoft            COSEL

# EC事業の販売先



用途

主な商品

## 産業機器

医療機器、FA機器、計測器  
放送機器、ロボット



## コンピュータ・周辺機器

複合プリンター（MFP/LBP/IJP）  
プロジェクタ、POSシステム、  
PC周辺機器



## 車載機器

カーナビゲーション  
ディスプレイオーディオ  
カーインフォテイメント



## 通信機器

携帯電話/スマートフォン  
携帯基地局



## 民生機器

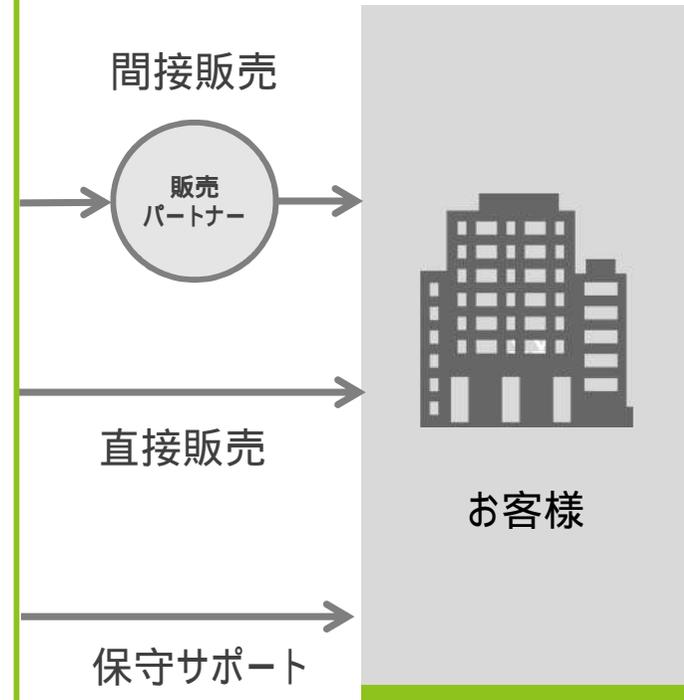
薄型TV、AV機器  
デジタルカメラ



東京エレクトロン デバイス

# CN事業

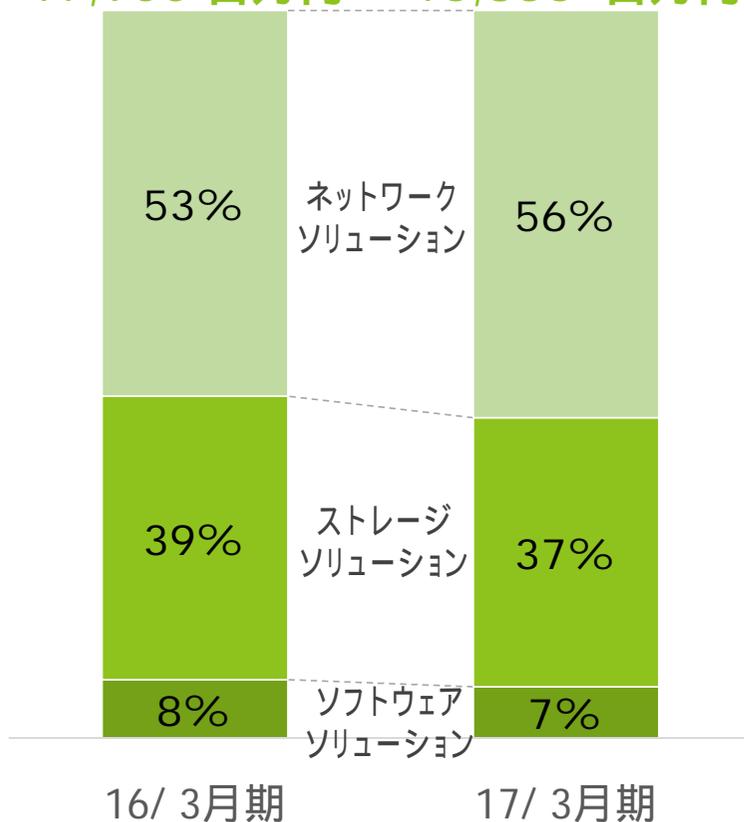
2017年3月期 16,836 百万円 **CN事業売上高**



# CN事業の仕入先



17,900 百万円    16,836 百万円



ソリューション

主な製品

主な仕入れ先

ネットワーク  
ソリューション



負荷分散 / ロードバランサ  
スイッチ  
仮想化関連  
セキュリティ関連



ストレージ  
ソリューション



SSDストレージ  
バックアップストレージ  
FC / FCoE  
NAS  
データ圧縮アプライアンス



ソフトウェア  
ソリューション

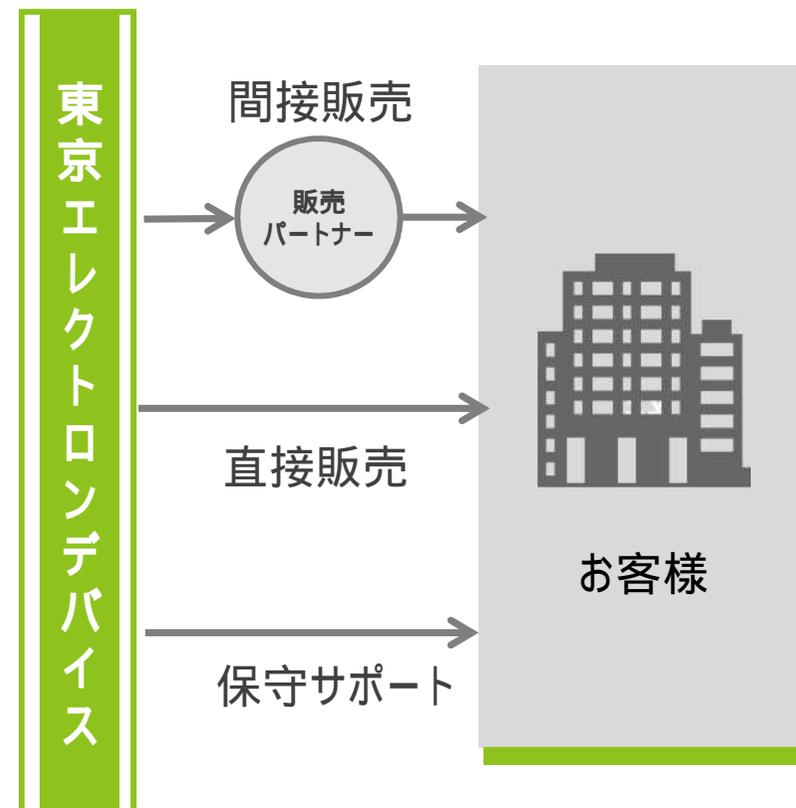
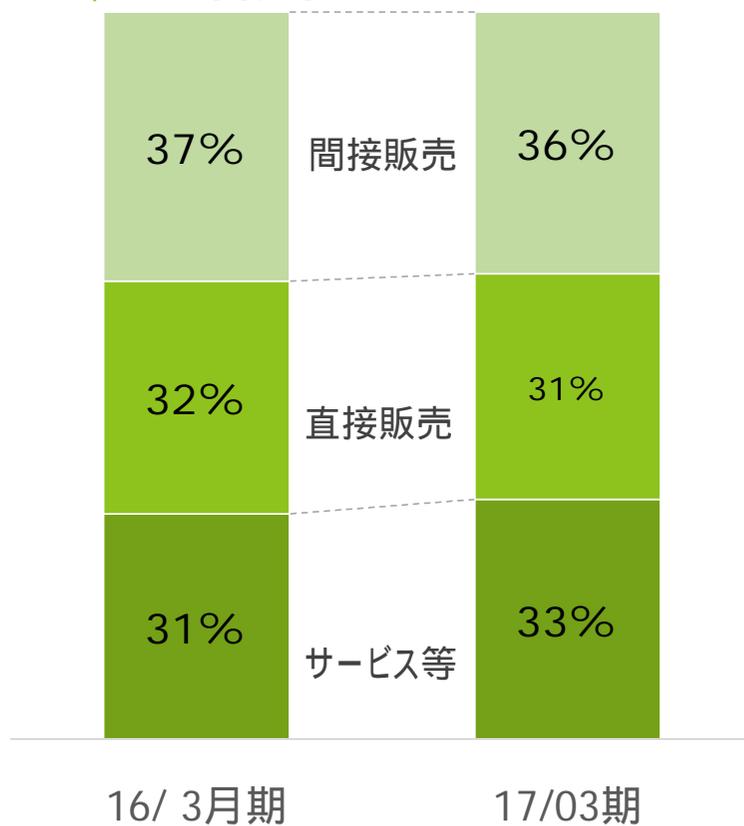


データウェアハウス  
インメモリデータベース  
組み込みデータベース  
ログ統合管理



# CN事業の販売先

17,900 百万円    16,836 百万円



# 自社ブランド事業



2017年3月期 4,314 百万円 自社ブランド事業売上高

EC事業売上高に含む

## 東京エレクトロデバイス

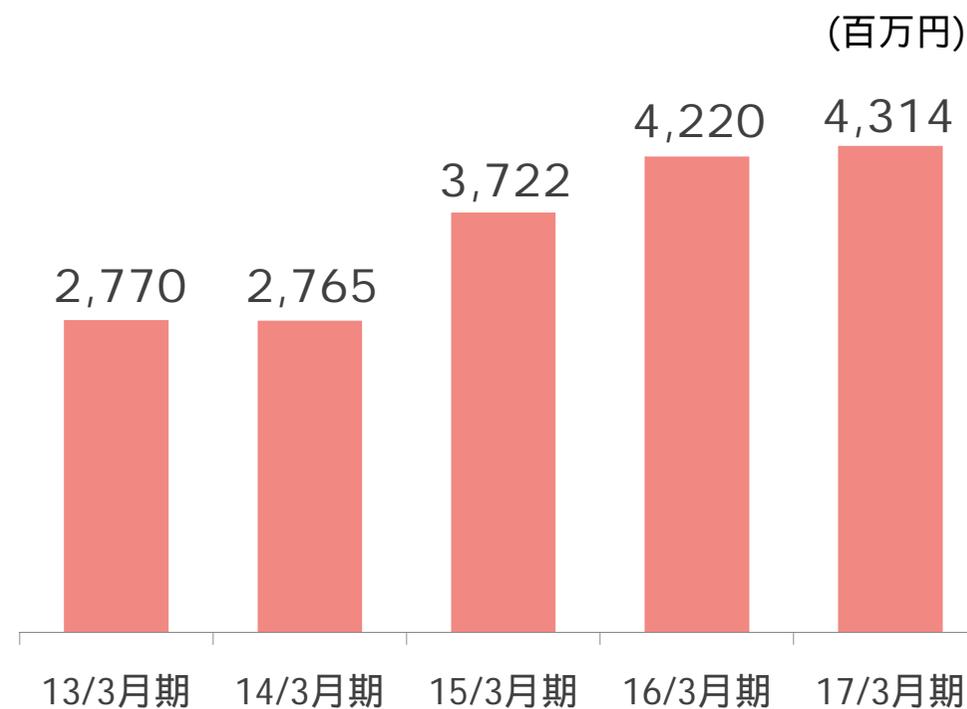
ICチップ、ボード製品



設計・量産受託サービス



省人・省エネ製品





# - 半導体を知る -

# 半導体を知る

- 半導体とは、電気を通す特性を持つ「導体」と、電気を通さない特性を持つ「絶縁体」の、中間の性質を持つ物体。
- 代表的な半導体材料としては、シリコンやゲルマニウム。
- 多数の半導体素子を集積し、より複雑な動作が可能になったものが集積回路(IC、LSI)。現在は集積回路までを「半導体」と呼ぶことが一般的。



シリコンウェハ

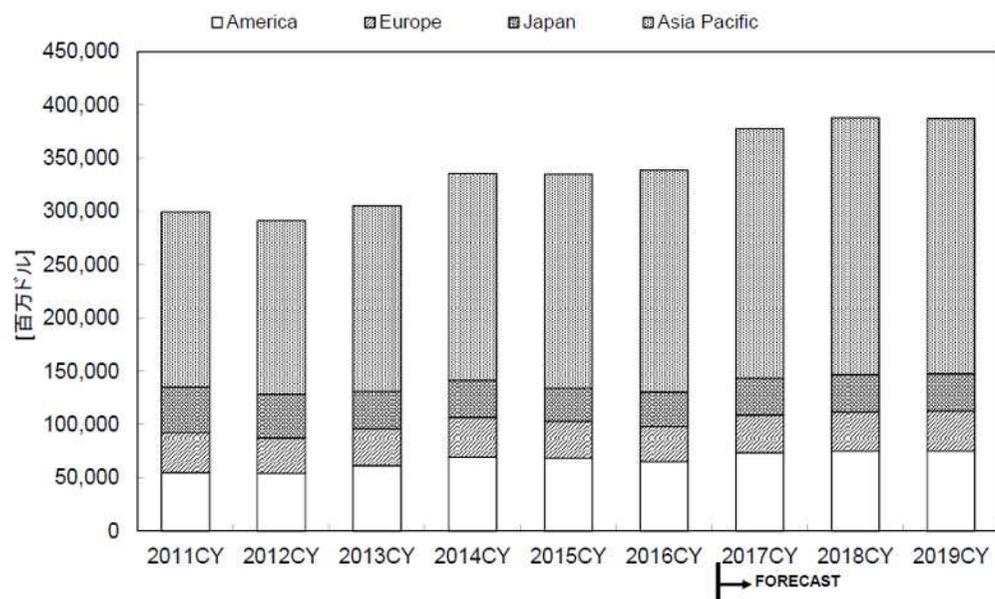
基板

最終製品

# WSTS 2017年春季半導体市場予測

- 世界半導体市場は前年比11.5%の成長を予測。
- 日本半導体市場は前年比11.6%の成長を予測。

添付資料1 世界地域別市場予測 プレスリリース資料

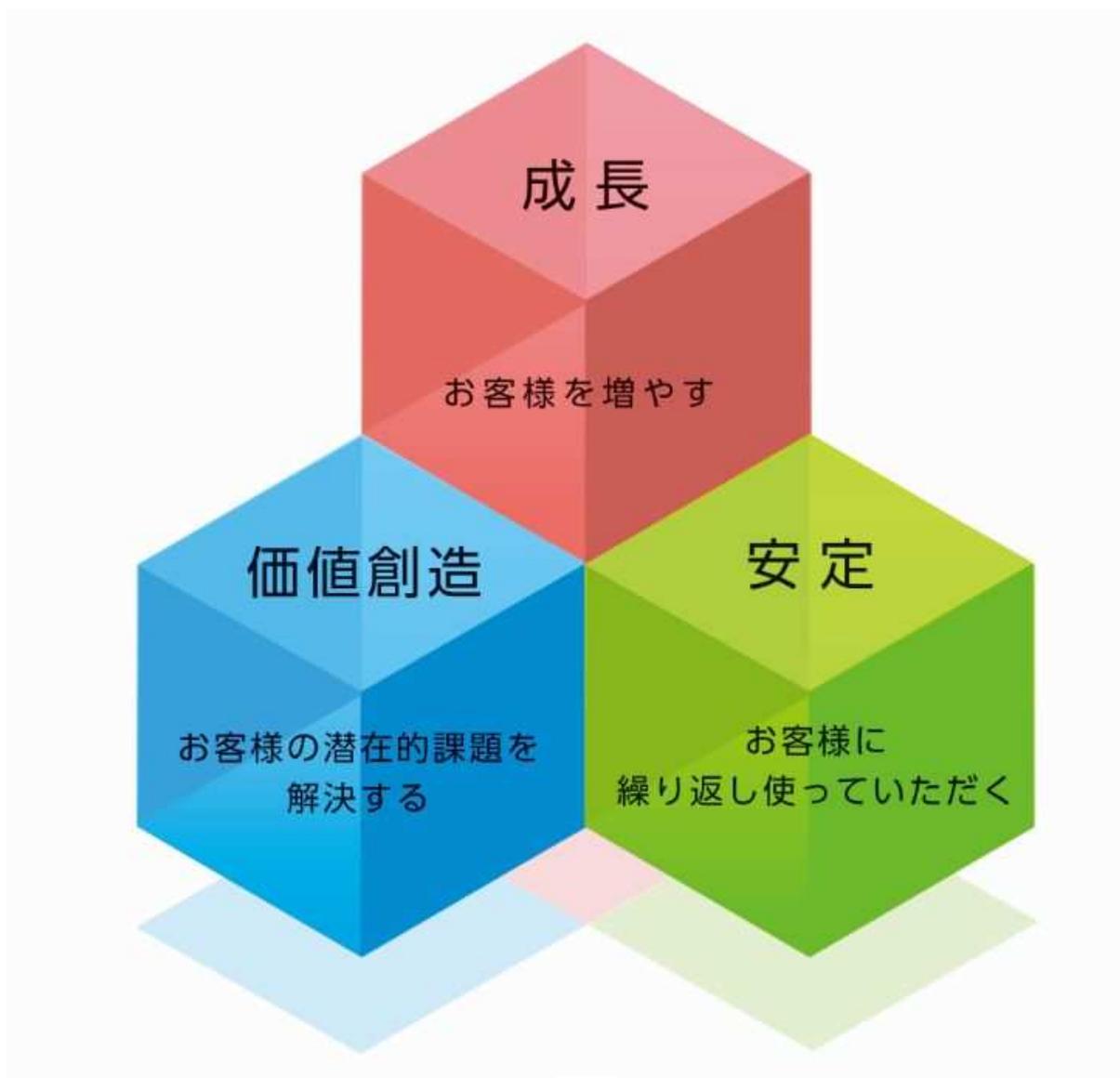


【出典：WSTS】



# 東京エレクトロンデバイスの成長戦略

# 事業方針



# 中期経営計画 VISION2020



---

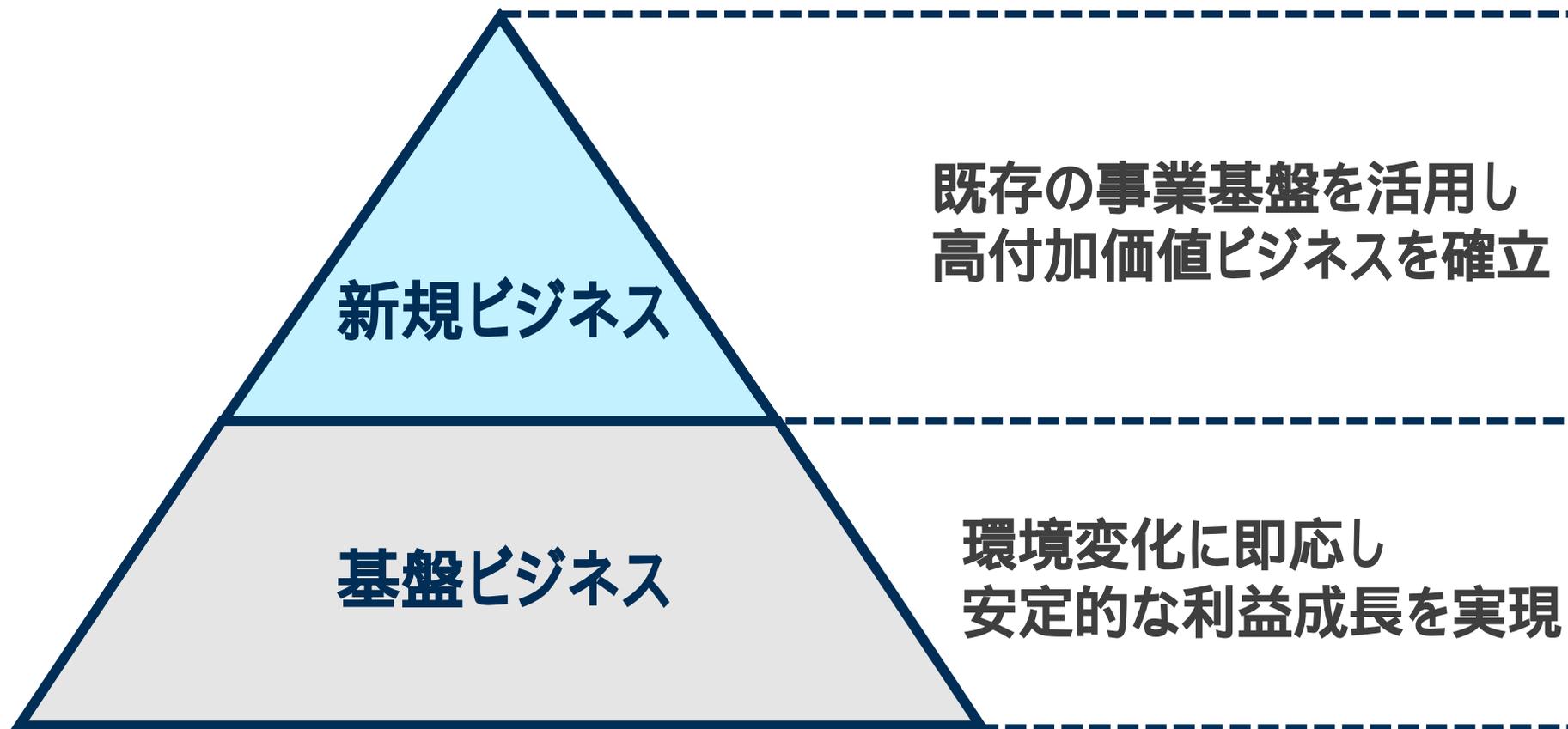
**売上高** 2,000~2,200億円

**ROE** 10%

**達成目標年度** 2021年3月期

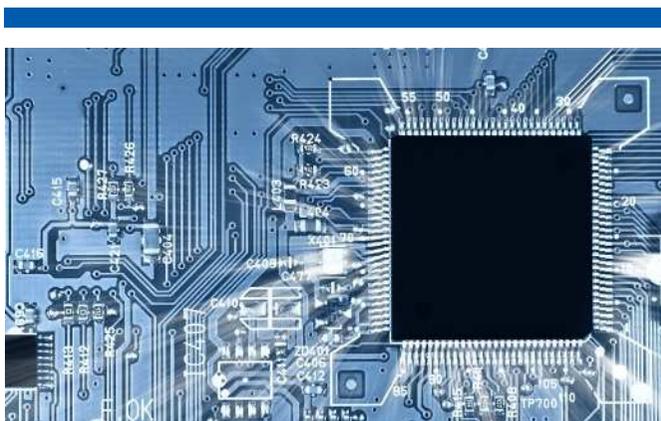
---

# VISION2020に向けた取り組み



# 一 基盤ビジネス

## EC事業



## CN事業



# EC事業 方針

## 1 . 成長分野への注力

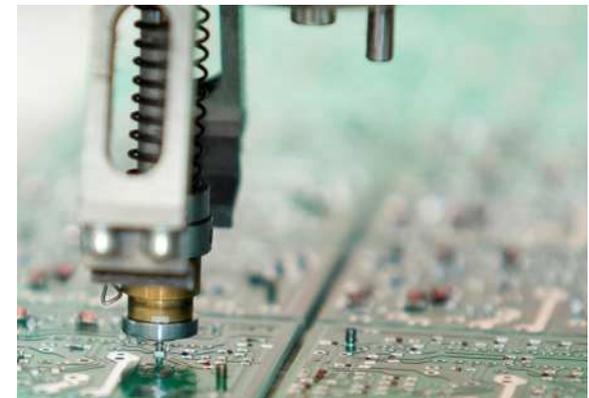
- － 産業・車載市場
- － アナログ・プログラマブル製品
- － 環境・省エネ商材をアジアへ販売

## 2 . 収益性の改善

- － 部品レベルからボードレベルへ
- － 業務オペレーションの一元化

## 3 . キャッシュ・フローの改善

- － 在庫圧縮



# CN事業 方針

## 1 . 顧客層の拡大

- － データセンター事業者への販売強化

## 2 . 製品構成の再構築

- － セキュリティ関連製品の拡充

## 3 . 収益性の改善

- － 有償技術サービスの拡充
- － 保守サポートの効率オペレーション



# 一 新規ビジネス

## 自社ブランド事業



*inrevium*

 **Connexon**

# 新規ビジネス 方針



- 1 . 設計・量産受託サービスの強化
- 2 . 省人・省エネ製品の開発に注力
- 3 . クラウドサービスの提供



# 設計・量産受託サービスの強化



## 株式会社アバル長崎を連結子会社化



### 会社概要（平成29年3月期）

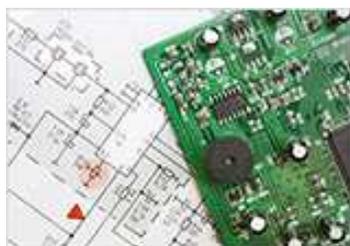
所在地	長崎県諫早市
事業内容	電子機器の開発・設計・製造・販売
売上高	2,451百万円
当期純利益	154百万円
従業員数	126名

株式の状況	株式取得日	平成29年7月1日
	取得株式数	174,000 株
	議決権所有割合	74.04%
	取得価額	1,392 百万円

# 設計・量産受託サービスの強化

## アバール長崎で量産対応

### 設計・量産受託サービスの流れ

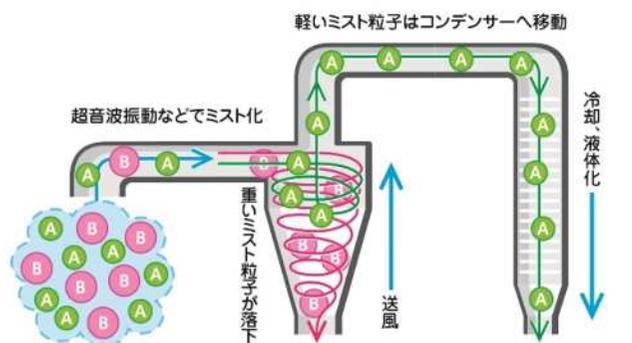


設計から量産までワンストップで提供

## ナノミストテクノロジーズ株式会社と協業



超音波霧化分離試験装置



左-原液 (糖度11.7%) 中-母液(濃縮) (糖度36.0%) 右-回収液 (糖度0.0%)

- 『超音波霧化分離装置』を共同開発
- 混合液を非加熱で分離
- 省エネで安全な運用が可能
- 食品業界、化学業界向けに販売

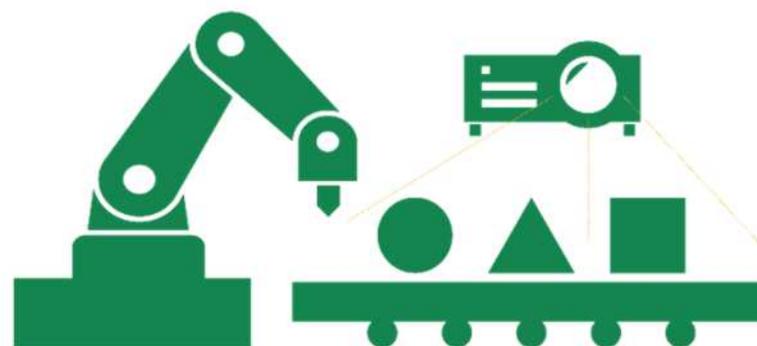
例) オレンジジュースの霧化分離結果

## 高速プロジェクタ『DynaFlash』の販売開始



- 毎秒1,000枚の画像を投影可能
- 高速動体へのプロジェクションマッピング技術
- 産業分野への応用を目指す

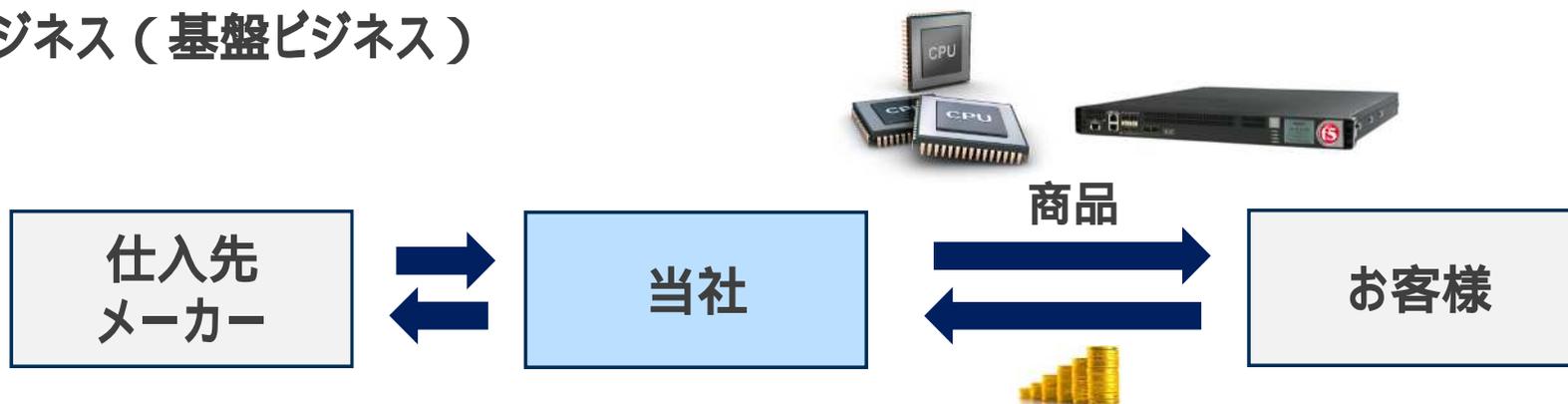
例) 3次元計測ロボット



ベルトコンベア

# クラウドサービスの提供

## 商社ビジネス（基盤ビジネス）



## クラウドサービス（新規ビジネス）



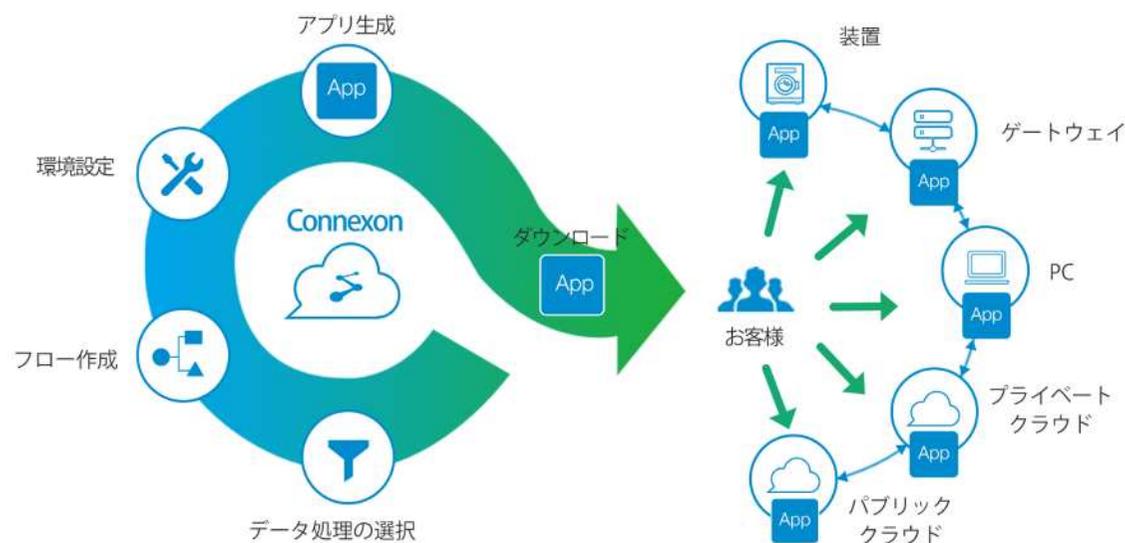
# クラウドサービスの提供

## IoT開発支援システム『Connexon』



コネクソン

- IoTシステム構築の開発工数を削減



必要な要素を選択するだけでソフト開発が完了



# 業績見通し・配当・株式情報

# 事業環境

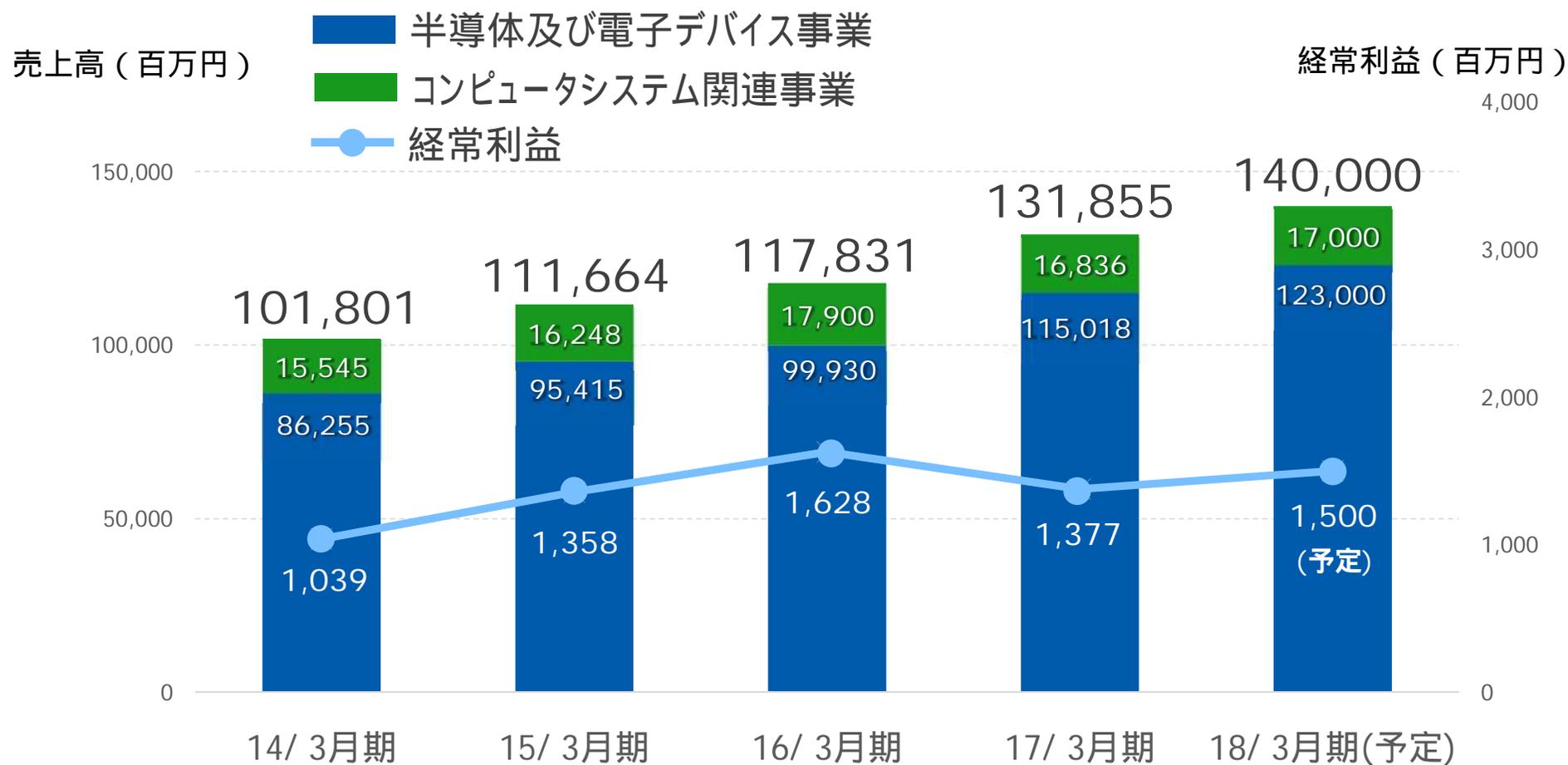
## EC事業

- 半導体市場は成長
- 産業機器・車載機器は好調
- 商権は拡大傾向
- 供給不足を懸念

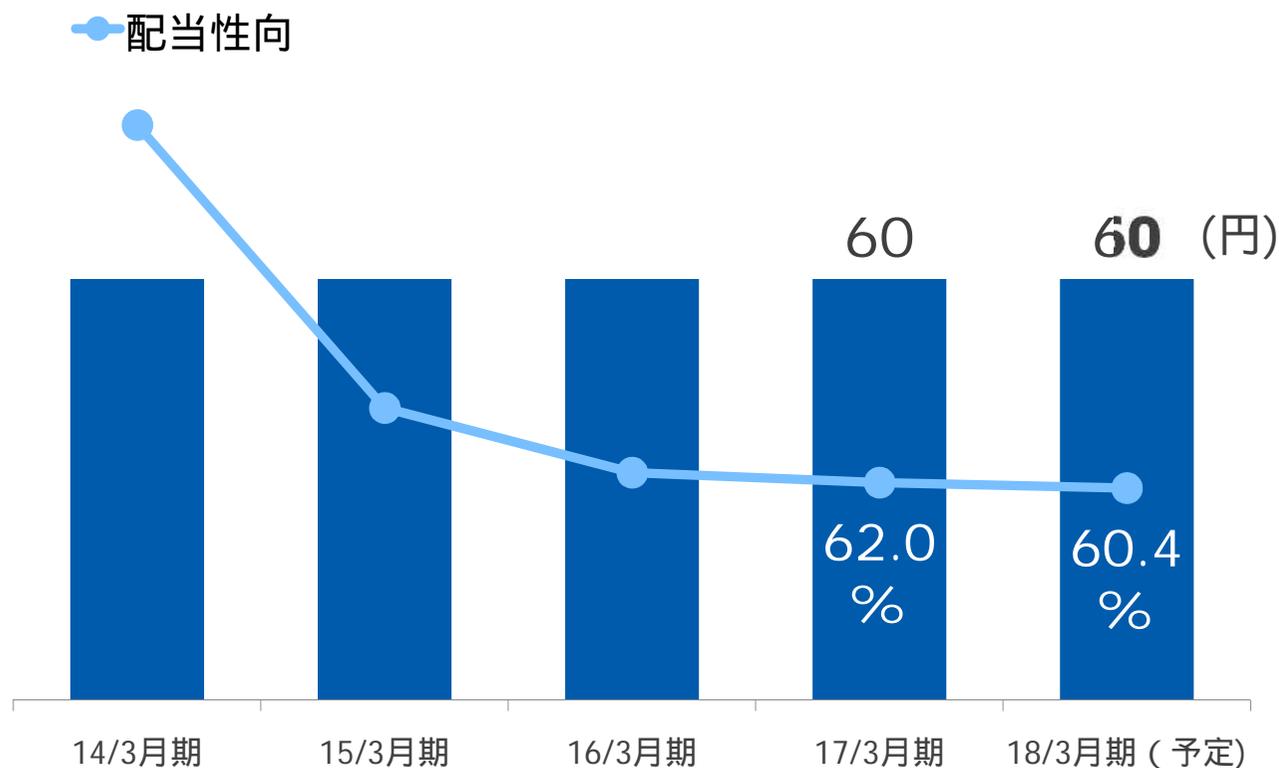
## CN事業

- データセンター市場は堅調
- セキュリティ市場の成長に期待

# 業績推移



# 1株当たり配当金



- 配当性向  
目安50%以上
- DOE  
下限2.5%

DOE (株主資本配当率) = 配当性向 × ROE

# 株式情報



(c)Quants Research Inc.

- 証券コード : 2760  
(7月3日株価 1,695円)
- 最低購入金額 :  
169,500円
- PER (株価収益率) :  
17.0倍
- PBR (株価純資産倍率) :  
0.77倍
- 配当利回り : 3.5%



ご清聴ありがとうございました

# 参考資料：連結損益計算書



(百万円)

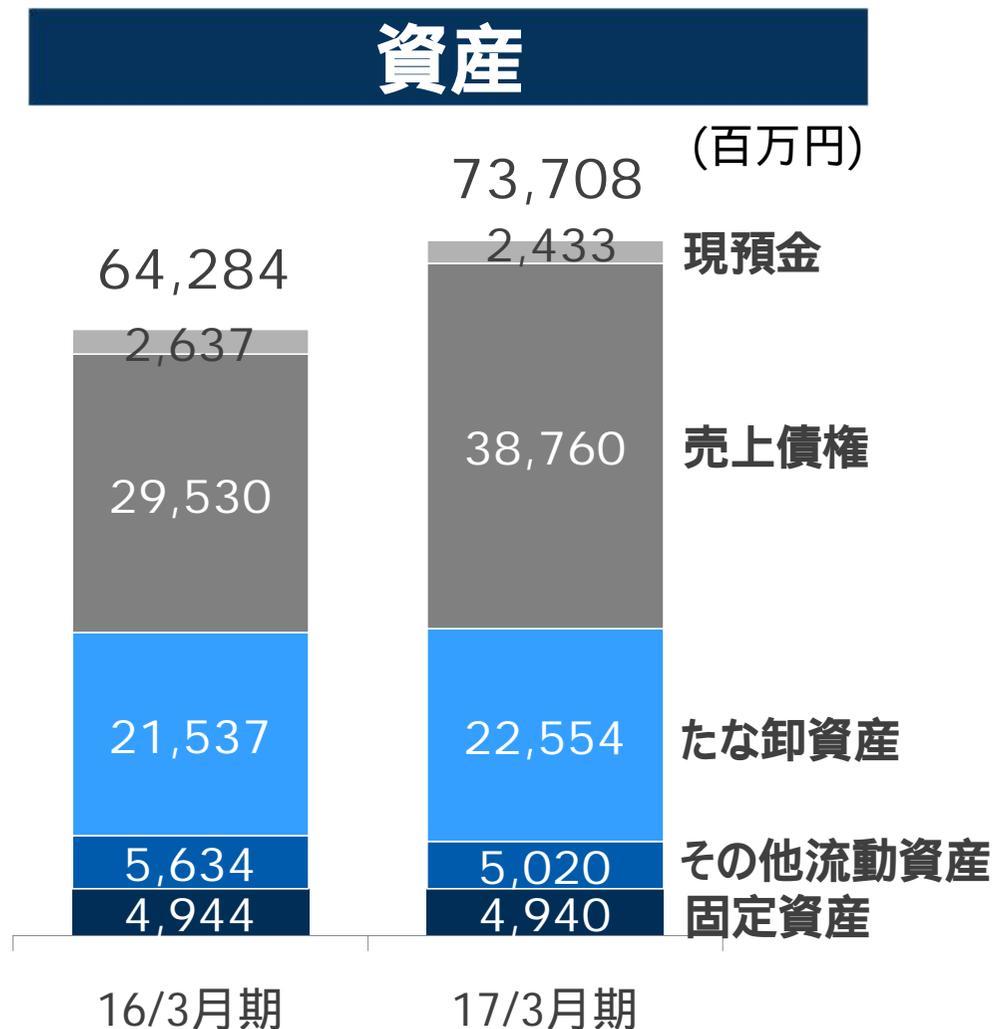
	2016年3月期	2017年3月期	対前年比	
			増減額	増減率
売上高	117,831	131,855	14,024	11.9%
売上総利益	14,979 (12.7%)	15,146 (11.5%)	167	1.1%
営業利益	1,490 (1.3%)	1,665 (1.3%)	174	11.7%
経常利益	1,628 (1.4%)	1,377 (1.0%)	250	15.4%
当期純利益	925 (0.8%)	972 (0.7%)	46	5.0%
1株当たり当期純利益	92円55銭	96円71銭		
従業員数	942名	942名		

( )内は利益率  
 当期純利益は  
 親会社株主に帰属する当期純利益

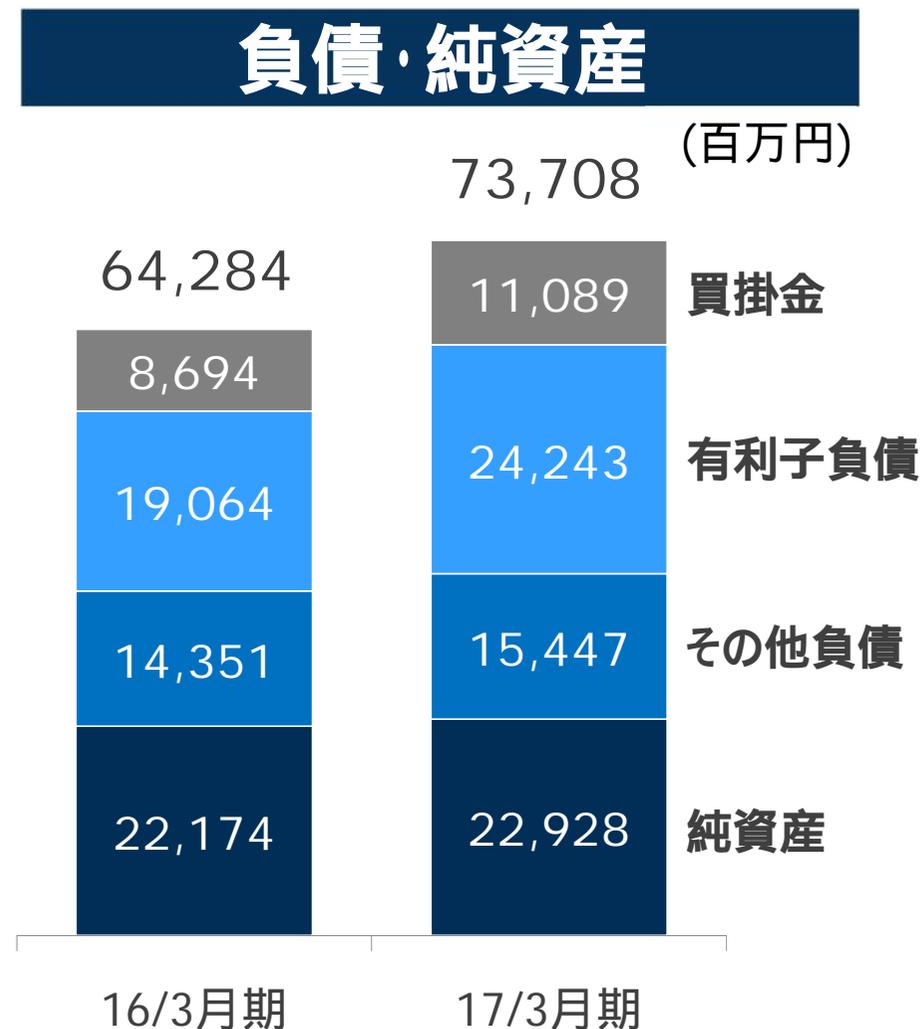
# 参考資料：連結貸借対照表



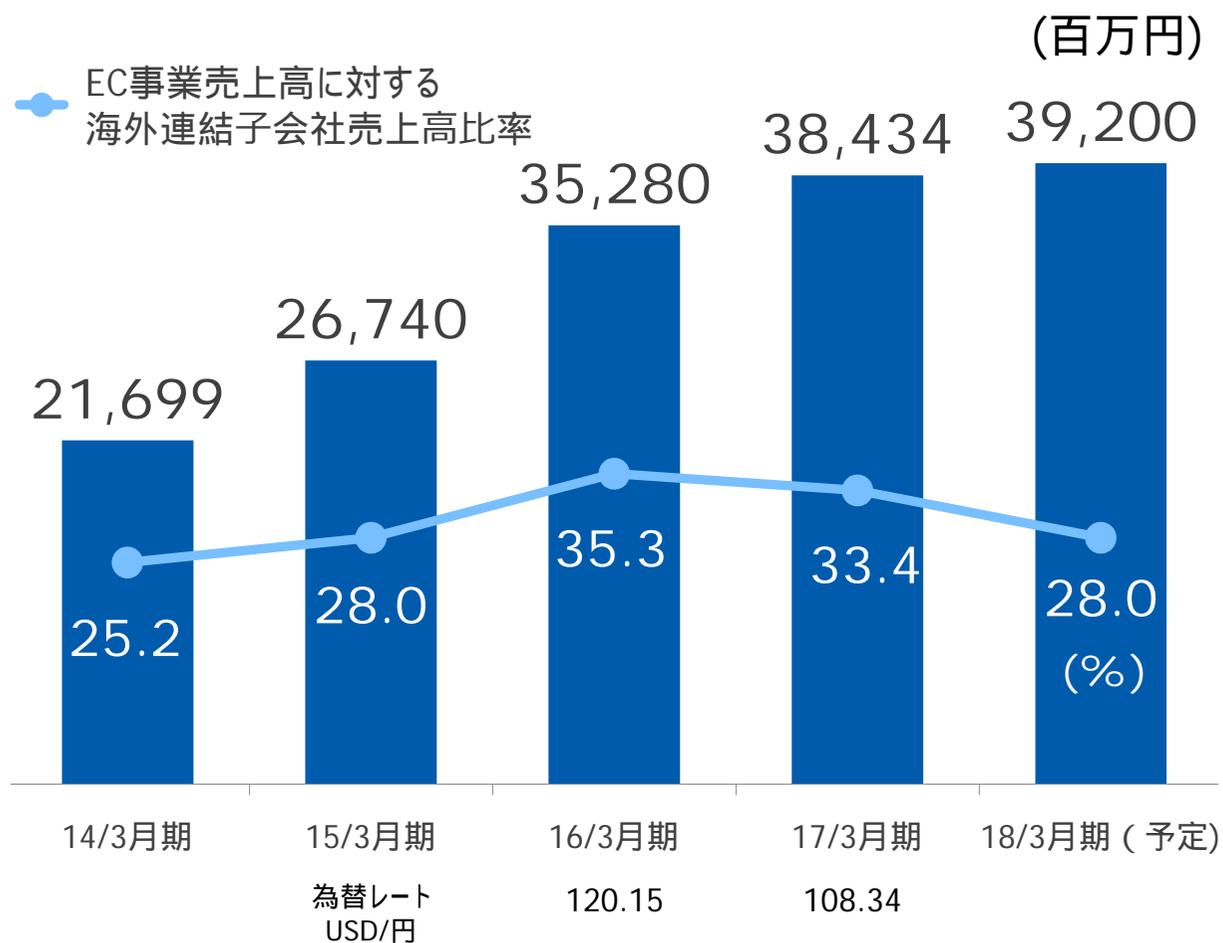
## 資産



## 負債・純資産



# 参考資料：海外連結子会社 売上高推移



売上高 増加 ↑  
アジアでの販売好調